

名古屋教育記者会各社

名古屋大学東山キャンパスにおける土壌汚染調査結果について

本学の東山キャンパスでは現在、総合研究棟（工学系）の整備を進めております。

このたび、当該建設地において、土壌汚染対策法に基づく土壌汚染調査を実施した結果、一部の箇所から指定基準を超える物質が検出されましたので、土壌汚染対策法に基づき名古屋市に報告書を提出しました。この調査結果等についてお知らせいたします。

なお、これらの物質については過去に名古屋市に報告済の物質であるため、市の方針による公表対象外ではありますが、本学ではこれまでも社会的責任の観点から公表を行ってきています。

1. 土壌汚染調査結果について

土壌の状況調査の結果、3箇所から基準を超える砒素及びその化合物、ふっ素及びその化合物が検出され、濃度は別添表のとおりです。

汚染場所は、別添図面のとおりです。

2. 地下水について

土壌調査範囲の地下水について、水質調査を実施したところ、土壌汚染等処理基準（地下水基準）に適合していました。

3. 今後の対応

今回の土壌汚染にいたる原因は不明ではありますが、現状、地下水の汚染は確認されておりません。今後、汚染土壌を適切に処理する予定としております。

本件に対する問い合わせ先
名古屋大学施設管理部
施設整備課長 園田 秀久
TEL：052-789-2122

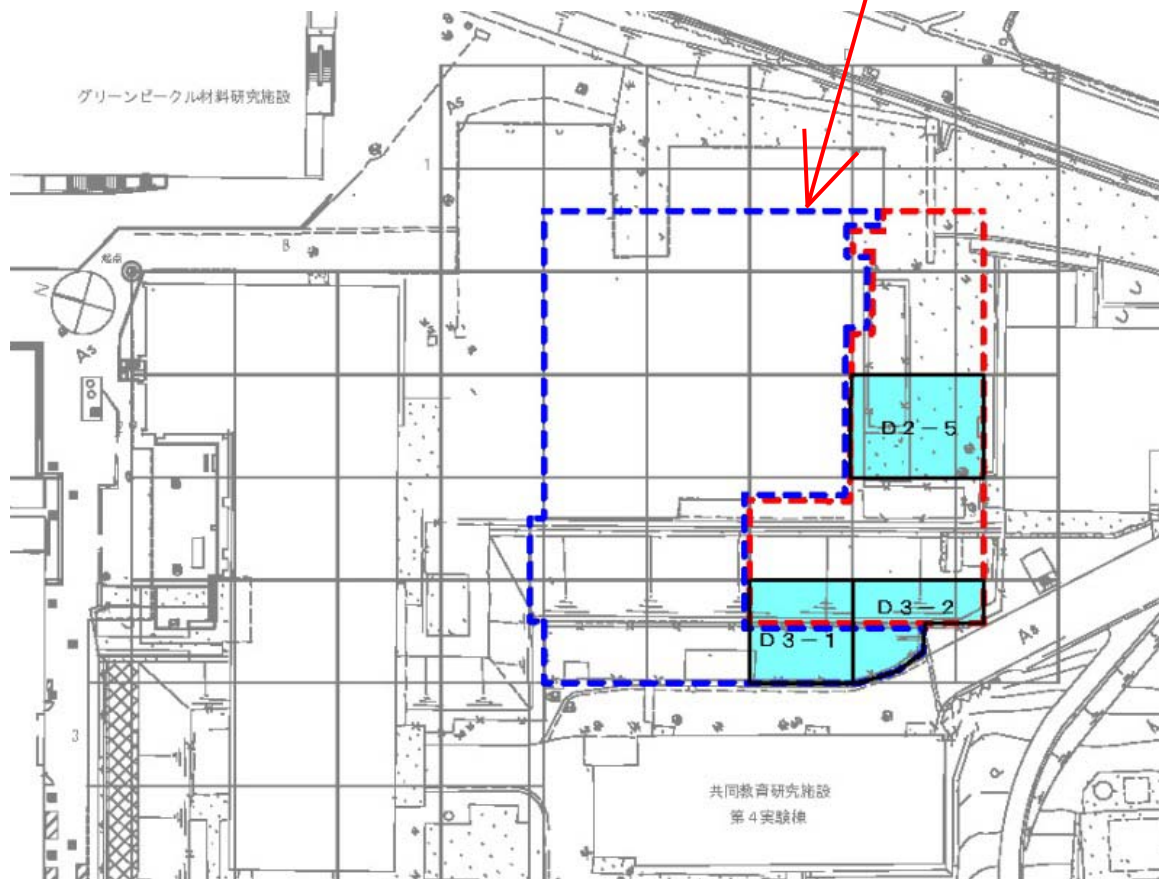
基準超過の概要

基準超過物質	検出濃度（検出場所）	基準超過確認 深度範囲	指定基準	過去の検出履歴※
砒素及びその化合物 （土壌溶出量）	0.12 mg/L (D2-5)	地表～0.6m	0.01mg/L 以下	有
	0.07 mg/L (D3-2)			
	0.047mg/L (D3-1)	地表～1.0m		
ふっ素及びその化合物 （土壌溶出量）	1.3 mg/L (D3-1)	地表～1.0m	0.8 mg/L 以下	有
	2.2 mg/L (D3-2)	地表～0.6m		




※ 東山キャンパス全体における過去の検出履歴



東山キャンパス配置図



凡例

-  今回土壌調査範囲
-  前回土壌調査範囲（平成28年11月4日公表済）
-  基準超過範囲（今回処分予定）